



きよかわむら

# 社協だより

2016

10

No.182



## ご馳走で

敬老をお祝い  
ふれあい昼食会

9月のふれあい昼食会は、敬老の日に先立ち、お赤飯、とんかつ、デザート羊羹と、もみじ会によりご馳走が振る舞われ、参加者15人が舌鼓を打ちました。ふれあい昼食会は、毎回ポリュウ△満点の食事がテーブルに並べられますが、この日は格別。「敬老のお祝い」と思いお赤飯を用意しました。お年寄りの皆さんに喜んでいただければ私たちも嬉しいですし、もみじ会の大久保和子顧問は話します。

参加者の中で最高齢の林光男さんは、「いつも私たちのために美味しい料理を作ってもらい感謝しています。今日はお赤飯まで用意してもらい本当に嬉しかったです。お赤飯の炊き加減が絶妙で美味しかったです」と喜んでいました。

## 10月号 おもな内容

●ボランティアの扉 結の樹よってけし 2P

●社協からのお知らせ

4P

●笑顔がはじける社交場

ふれあいサロン

3P

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。

# ボランティアの扉 ゆい き 結の樹よってけし

地域住民が集い、気軽に交流できる場として、清水ヶ丘地区を拠点に活動している結の樹よってけしが、NPO法人として活動するようになり、10月で1年を迎えようとしています。そこで、岩澤克美理事長と、法人化後、新たに取り組み始めたメール便の配達や宅急便の活動の中心メンバーである山西輝雄さんにお話を伺いました。



NPO法人結の樹よってけし  
理事長 岩澤克美氏

**Q: 昨年10月13日にNPO法人化し、1年を迎えようとしています。この1年を振り返ってみていかがでしょうか。**

A: 自分が思っていたよりも、実際には人って集まらないのだなということを感じました。それでも、ここへ来ることを楽しみにしている人が1人、2人集まり、生きがいつくり、居場所づくりになっていることに喜びを感じています。

**Q: 収益事業として、4月からメール便の事業を、7月からは宅急便の事業を開始したそうですが、従来からのお弁当の販売だけでは運営が厳しいということでしょうか。**

A: はい。村から家賃、光熱水費等の助成をいただいておりますが、それだけで運営費を賄うことはできません。運営費の一部になればと思い開始しました。ただし、この事業は『地域貢献』という趣旨でヤマト運輸と委託契約を締結して実施しています。このため、単に収益を上げるだけではなく、『地域就労支援事業』という名称で、地域住民の就労を支援し、結果的に地域に還元できればと思い実施しています。

**Q: 山西さんは、メール便の配達や宅急便の事業の中心となって活動されていますが、活動をしていて感じていることはありますか。**

A: これまで特に地域活動をしていなかったのですが、よってけしに出入りをするようになり、知人に声を掛けられて始めるようになりました。メール便の活動は、駆けずり回らないといけないので結構大変ですが、日頃、体を動かすことが少なかった私にとっては、むしろ体力を作らせてもらっていると感じています。ちょっとしたお小遣いも得られて一石二鳥です



山西輝雄氏

**Q: 今後の抱負についてお話しください。**



↑ 大人の塗り絵教室の様子

A: 活動をしていく中で、村の課題が新たに発見でき、地域に対する視野が広がりました。高齢化がますます進行していく中で、行政だけではなく、地域の繋がりで解決しなければならない課題が目前に迫っていると思います。今後も、お弁当の販売やメール便等の事業で収益を上げつつ、目的である『地域の活性化と住民相互の交流』を目指し、新たな活動を築いていきたいと思っています。

『結の樹よってけし』のお問い合わせ先 ☎046-288-2595

## 笑顔がはじける社交場 ふれあいサロン

ご近所の住民が集い、『お茶のみ』などをして交流を図るサロン活動。村では、10月で柿坂サロン、舟沢サロンの活動が2周年を迎えました。

### 柿坂サロン

柿坂サロンは、柿坂自治会館で、外部から講師を招いての健康ストレッチ体操とお茶のみ会が毎月1回ずつ行われ、2年間の間に参加者は延べ488人を数えました。また、お茶のみ会では、おしゃべりを楽しんだり、時にはゲームをして楽しんだりしています。



▲骨盤のストレッチ。健康づくりに繋がっています。



▲地域の話に花が咲いています。

#### 参加者から



いつも家では一人で過ごすことが多いのですが、自治会館という歩いて行ける場所で、知り合い同士が交流できることに魅力を感じています。ほとんど毎回参加しているので、外出する機会がとて増えました。

### 舟沢サロン

舟沢サロンは毎月1回、舟沢自治会館で、日曜日の午前中に行っています。日曜日に実施しているため、高齢者だけでなく、子どもや子育て世代の方との交流の場にもなっています。



▲皆さんが大好きな歌の時間。毎回大きな声で歌っています。

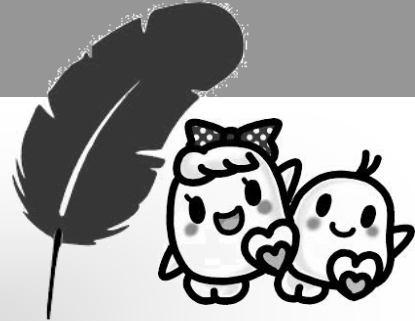


▲きよかわ音頭の練習の一コマ。みなさんしっかり踊れるようになりました。

#### 担い手から



サロン活動に関わる前の地域活動は、清掃活動のみでした。2年前からサロンの実行委員として参加させていただく中で、『折り紙の先生』となり、新たな生きがいを感じています。



# 共同募金運動がはじまりました

赤い羽根共同募金 10月1日～31日

年末たすけあい運動 12月1日～31日 (清川村では、11月中旬より募金活動を開始します)

「赤い羽根共同募金」は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する運動として、市民主体の運動を進めています。赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

「年末たすけあい運動」は、新たな年を迎える時期に、社協や地域の団体等の関係機関の協力のもと、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

## みなさま、ご協力よろしく申し上げます

### 「介護の日」記念 介護セミナー2015 11月11日は「介護の日」

日時 11月5日(木) 10:30~15:00

場所 横浜新都市プラザ

(横浜そごう前イベント広場)

内容 【介護相談】 経験豊富な介護福祉士が、どんなことでも、介護に関するご相談に応じます。

【介護技術講習】 介護する人・される人、お互いの力を活かして、楽な「持ち上げない介護」を体験してみませんか？

【介護劇上演】 認知症について理解を深め、認知症の人のより良い介護を考えましょう。

【展示・放映等】 介護用品等の展示をはじめ、介護に関するDVDの放映や介護予防体操を一緒に！

お問い合わせ

公益社団法人 神奈川県介護福祉士会

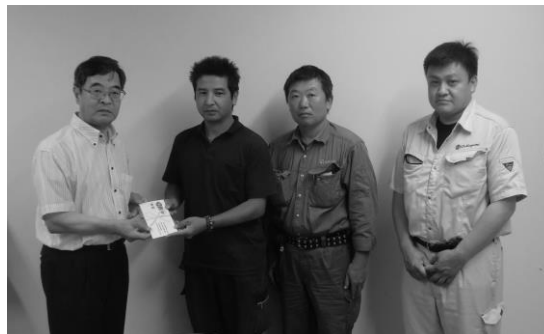
☎045-319-6687

### 寄付をありがとうございます

平成28年9月～平成28年9月

○厚木市建設業協会二世会様

50,000円



厚木市建設業二世会様より厚木あゆまつりに出店し、そこで得た利益から社会福祉のためにと本会にご寄付いただきました。

### 回収にご協力ありがとうございます

平成28年8月～平成28年9月

- ペットボトルキャップ 8件
- 古切手 5件
- 使用済みプリペイドカード 1件

編集・発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

〒243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1

清川村保健福祉センターひまわり館内

電話 046(287)1118

FAX 046(287)2013

はあじ  
うおーむ  
10月から赤い羽根共同募金が始まりました。この募金は都道府県ごとに行われ、災害などの例外を除き、集まった募金はそれぞれの都道府県で使い道が決められます。神奈川県では昨年度、約10億円が1,676件の社会や地域課題を解決する活動を行う団体に助成されています。